

湯の谷温泉で 薪ボイラー火入れ式

岸良地区の湯の谷温泉で、薪ボイラーの火入れ式が4月21日に行われ、永野町長や指定管理者の内之浦森林組合長らが出席しました。永野町長は「これからも町内にある豊富な資源を活用し、産業の活性化や町おこしに「なげたい」と話しました。今回の導入により町内すべての指定管理温泉施設で薪ボイラーが稼働することになります。



稼働スイッチを押す永野町長

豊かな海をつくるため 高山漁協のヒラメ放流

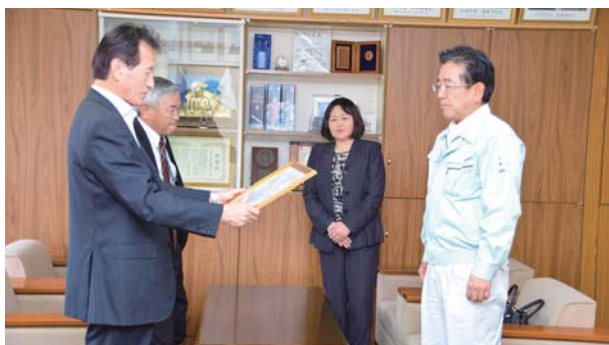
豊かな海の環境をつくる目的で高山漁協が毎年行っているヒラメの稚魚放流が5月16日、波見（硯石）港で行われました。当日は波野小学校5、6年生25名が参加。体長10センチほどの稚魚を海に放流しました。子どもたちは「普段目にする大きなヒラメと違い、とても小さかったので、かわいらしく感じました」と話しました。



漁船の上から稚魚を放流

母校・宮富小へ寄付 上山さんへ感謝状

母校の宮富小学校へ寄付を行った、株式会社ライジングの上山浩一代表取締役へ町から感謝状が5月1日に贈られました。上山さんは「図書の寄贈などを考えましたが、学校が必要なものを購入できるよう、寄付金としました。有意義に使っていただければと思います」と話しました。同校では、屋外で使用できる放送設備の購入を予定しています。



感謝状を受け取る上山さん

手縫いの雑巾 5施設へ寄贈

町シルバー人材センターが4月27日、町内5福祉施設に雑巾を120枚寄贈しました。同センターの有志が月1回、ボランティアで手縫いしているもので、これまで町内の小学校、中学校へ寄贈してきました。矢野規男事務局長は「日頃仕事をさせてもらっている恩返しも兼ねて、毎年贈っています」と話しました。



雑巾を寄贈したシルバー人材センターのみなさん（国見園）